



この記事がすごい！ 毎日新聞今週のこだわり4本

2023年6月25日号

編集 / 毎日新聞社カスタマーリレーション本部



池上彰の

聞いていいですか？

加藤登紀子さんが訴える平和

25日(日) = 1、3面



ヒット曲「百万本のバラ」などで知られる歌手の加藤登紀子さん＝写真④＝は、ロシアの侵攻によって祖国を追われたウクライナの人々の映像を見る度に心を痛めています。

ウクライナのゼレンスキー大統領は「我々は降伏しない」と表明

していますが、この言葉を聞いた加藤さんの頭に浮かんだのが、太平洋戦争で降伏をなかなか決断しなかった日本の姿でした。「国を守る」という言葉の強さに引きずられて、日本はたくさんのものを失ったと、加藤さんは語ります。

さらに、ウクライナの人々の悔しさなどを理解した上で「少しでも痛みの少ない戦後を考えるべきではないでしょうか」と訴えます。ジャーナリストの池上彰さんとの対談では、世界平和や、日本の憲法9条の大切さなどについて語りました。



「相続登記」注意することは？

27日(火) = 総合面

毎日新聞社は老後の相続問題など将来に向けた不安や悩みの相談に応じる「生活の窓口」を設けています。定期的にセミナーを開催しており、制度の解説などを交えながらセミナーの模様を紹介し

ます。初回のテーマは相続登記です。不動産登記法などの一部が改正され、2024年4月から土地や建物の相続登記が義務化されます。相続人は手続きを怠ると過料を科されます。義務化

の背景や具体的な注点を考えます。



空き家を解体する作業員

胆管がんが転移した肝臓がんにより死亡した男性が記したノート



健康のことや容姿のことなど、誰もも体に関する漠然とした不安を抱えています。人はそんな時、インターネットなど周りの情報に頼ってしまい、冷静な判断や客観的な状況の分析ができなくなる

連載「不安社会 健康情報の代償」の代償（計5回）では「がん治療」などをテーマにして、冷静な判断や状況分析ができなくなってしまう結果、健康に悪影響が及んでしまった、そんな現代社会の間に迫ります。

連載「不安社会 健康情報の代償」

29日(木) = 1、3面



どこまで上がる日本株

27日(火) = 夕刊特集ワイド

東京証券取引所＝写真＝が株高に沸いています。日経平均株価がバブル経済崩壊後の最高値更新を続け、3万3000円を突破しました。バブル期につけた史上最

高値の3万8915円に向かって、期待はいやおうなく膨らんでいきます。日本は豊かになり、「失われた30年」から脱出する日も近いのでしょうか。



竹橋の窓はかい

編集後記

フィギュアスケート男子の友野一希選手。豊かな表現力と独自の世界観を披露する滑りで「浪速のエンターテインナー」とも呼ばれる友野選手ご本人が登場するオンラインイベントを、28日(水)午後7時から開催します。毎日新聞のフィギュアスケートページの執筆するコラム「素直に笑顔に幸せに」の裏話や大好きなサウナの話など、友野選手の魅力を解き明かします。ぜひご参加ください！(坂井友子)

